

第294回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和5年12月11日（月） 11:00～12:00

2 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)
君島 理恵 (副委員長)
青木 敬信
新井 啓泰
高橋 淳
宇津 善行

(2) 放送事業者側出席者 長 茂男 (常務取締役)
佐藤 望 (放送部長)
渡辺 裕介 (放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

令和5年10月30日に放送したコーナー「SDGs Action in the World」と、11月22日、29日に放送した「栃木市・渡良瀬バルーンレース直前情報」(ともに朝のワイド番組『B-SIDE WAVE』内)について、試聴と意見交換をおこなった。

事業者： 月曜から木曜にかけて放送している朝ワイド番組『B-SIDE WAVE』の9時台で放送した特集コーナーが対象となります。通常、ディレクターやプロデューサーが主導で番組内容の構成をしますが、時折、番組出演者の発案で放送にチャレンジしたいという内容があり、不定期で放送に活かしています。

今年も複数の企画があり、今回はその中から、2コーナーを試聴いただきます。1つめが鈴木涼子(月曜担当)の発案による、栃木県ゆかりの国連職員にインタビューする『SDGs Action in the World』で、今回はドイツ在住の田中理佐さんがゲスト。2つ目は野澤朋代(水曜担当)の発案による、バルーンレース直前の熱気球パイロットインタビューでゲストは1週目が山下太一郎さん、2週目が藤田雄大さんです。

【 番 組 の 試 聴 】

委員： 地方のFMラジオ局に、国連職員の方や、世界で活躍しているアスリートが出演しているという点は、非常に高く評価できると思う。出演している国連職員の女性は、宇都宮市出身などといった「栃木との縁」について、前回、出演した時にも触れているそうだが、3か月に1度の放送であるならば、毎回入れた方が、より県民リスナーの興味を引くと思う。

委員： 国連職員によるCOP28の紹介は、原稿がしっかりしていたからか、かなり固い印象を受けた。また、現場の職員の「裏側の動き」が紹介されるのは面白いが、一方で、今回のCOP28の要点についても丁寧な説明があると良いと思った。

委員： バルーンレースについての紹介では、電話回線の音質が悪く、またBGMのボリュームが大きすぎて、内容が聴き取りにくかった。海外とZOOMでリモート収録した音の方が、音質が良かったので、今後は、電話インタビューという形式にとらわれず、より良い音質で紹介ができるよう工夫してほしい。

委員： バルーンレースを間近で見る興奮や面白さは伝わってきたが、肝心な場所、時間、駐車場などといった基本的なインフォメーションが不足していた。放送を聴いて興味を持った人が、放送の情報だけで現地観戦に行ける説明が望ましい。

委員： 野澤さんが、年下のパイロットと話す際に、「〇〇くん」と呼んでいたことは、あまり良い印象を持たれない。仮に親しく、長年の付き合いがあったとしても「〇〇さん」の呼称で、呼びかける方が、バランスがよく聴こえる。

委員： 今回のような「パーソナリティーが、それぞれ個性や強みを生かした放送」というのは「放送局の宝」であると思うので、今後も継続し、改善しながら魅力あるものを伝えていってほしい。

(以上)

(2) その他

- ・特になし。

(3) 次回開催日程について

次回の開催を 令和6年1月15日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

- (1) 放送 12月31日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
- (2) 書面 本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし